

2012年9月24日

## 東京駅に新たなデジタルサイネージメディアが誕生!!

- 10月1日の「東京駅丸の内駅舎保存・復原」完成にあわせ、丸の内南北ドーム及び南北通路に新たなデジタルサイネージメディアが誕生し、放映を開始いたします。(9月24日よりテスト放映)
- 南北ドームでは、ドームの形状に沿って中心を取り囲むように、各ドームに4カ所、計8カ所の大型マルチディスプレイ「TOKYO MARU-VISION」を展開いたします。
- 「TOKYO MARU-VISION」の8カ所にはそれぞれ異なる映像を放映することができ、また、時間帯で放映内容を差し替えることができるなどあらゆるニーズに対応いたします。
- 南北通路では、連続した10本の柱に65インチの「J・ADビジョン」16面を展開いたします。
- これにより、東京駅丸の内駅舎には、7月9日より放映を開始した丸の内中央口横総武階段の284インチ「大型LEDビジョン」とあわせて、デジタルサイネージを中心とした、日本を代表する「駅」にふさわしい先進性のあるメディアが誕生します。

### ■展開概要■

1. 放映開始 : 2012年10月1日(月)～ (9月24日～ テスト放映開始)

放映時間 5:00～24:00

2. 設置箇所 :

○「TOKYO MARU-VISION」

南北ドーム 各ドーム4カ所 南北ドームで計8カ所

1カ所 高さ1.22×幅6.18m(55インチ×9面マルチ)

○丸の内南北通路「J・ADビジョン」

南北通路 10柱計16面 65インチ



### 3. 媒体写真 :



「TOKYO MARU-VISION」 丸の内北ドーム (3枚の写真をつなぎ合わせています。)



「TOKYO MARU-VISION」 丸の内北ドーム



丸の内南北通路「J・ADビジョン」

### 4. 媒体特性 :

#### ○「TOKYO MARU-VISION」

- ・55型液晶表示装置:9面1式 8カ所 合計72面  
北ドーム:エントランス上部3カ所、券売机上1カ所  
南ドーム:エントランス上部3カ所、券売机上1カ所
- ・縦置き設置、メンテナンス性を追求した独自設計のディスプレイ引き出し機構採用
- ・デジタルスムージング・グラデーション補正回路、デジタルCSC色域補正回路、輝度自動補正機能による高画質表示

#### ○丸の内南北通路「J・ADビジョン」

- ・65型液晶ディスプレイ:16面
- ・高輝度 700cd/m<sup>2</sup>、高コントラスト比 4000:1
- ・動きの速い動画でも鮮明、中間階調 8ms の高速応答
- ・様々な角度から見やすい左右・上下 178度の広視野角



丸の内中央口「大型LEDビジョン」(7月9日～)